

下野市と自治医科大学 ～連携・協力協定が

しもつけクイズ

【正解は②】

詳しくは22ページをご覧ください。

市と自治医科大学は6月6日、「下野市と学校法人自治医科大学との連携・協力に関する協定」を締結しました。これまでも市と大学は健康・福祉・教育の分野を中心に連携・協力してきましたので、改めて今までの取り組みを振り返りました。今後はこの協定により様々な分野で包括的に連携・協力をしていきます。

施設の相互利用

自治医科大学の協力により、令和5年度から地域医療情報研修センター大講堂を市の事業で利用できるようになりました。

令和5年度には、市立学校音楽祭が盛大に開催されました。



健康推進員養成講座

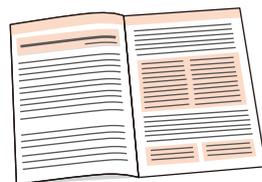
健康づくりを推進する市民ボランティア「健康推進員」の養成のため、自治医科大学の教授に講師として協力いただいています。平成28年から始まり、これまで多くの市民の方々がこの講座を受講しています。



広報しもつけに

自治医科大学附属病院連携協働コラムを掲載

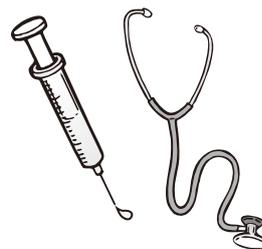
附属病院の先生方のご協力により、広報しもつけ令和3年10月号から日頃の生活のためになる健康情報を偶数月に掲載しています。



健診・予防接種事業への専門職派遣

毎年、附属病院から専門職を派遣していただいています。

また、新型コロナウイルスのワクチン集団接種では、延べ400人を超える医師・薬剤師・看護師の方々に従事していただきました。



公開講座

自治医科大学主催で市の後援により開催され、参加者は多い年には延べ2,000人を超える大人気の講座です。「救急・高度集中医療を考える」、「肥満と糖尿病」、「地域医療と在宅医療」など身近な健康から最新医療まで様々なテーマについて、専門の先生方が市民にわかりやすく解説していただきます。



昭和 47 年

自治医科大学開学

昭和 49 年

自治医科大学附属病院開院

平成 18 年

下野市発足